



2月うぶやま天文台星空情報 4



## 見たら長生きする カノープスを見よう

天空が広がるうぶやまの高原には、冷たい北風が吹き渡り、天文台の周りは凍てついて厳冬期の様相を呈していますが、日が長くなり春の気配が感じられます。しかし、夜空は、まだまだ凍てつく冬の星空です。

星空は東から春の星座が昇り始め、秋の星座は西へと沈み始めています。夕方太陽が沈んだ西の空には、金星、土星、南の高い空には、木星、火星などの惑星が輝き、大変にぎやかです。

天高く冬の星座が輝き、1等星を結んだ「冬のダイヤモンド」(カペラ、ポルックス、プロキオン、シリウス、リゲル、アルデバラン)や「冬の大三角」(プロキオン、ベテルギウス、シリウス)や、南の空低く祖母山の山の端に、この星を見たら長生きするといわれている「りゅうこつ座」の(古代の中国では寿老人、南極老人星と呼ばれた)1等星カノープスが良く見えます。このように冬は1等星が8個もあり、大変賑やかな星空です。凍てつく空は澄み渡り、絶好の天体観測シーズンです。

ここで話題したカノープスは、午後7時頃過ぎ南東の空に昇ってきます。午後8時以降見られるようになり、南中するのは午後9時頃で、その時の高度は産山では約4度と大変低く地平線すれすれに見ることができます。

主な地点でのカノープスの南中高度と南中時刻(2月)

場所	南中高度	南中時刻(1日)	南中時刻(11日)	南中時刻(21日)
那覇	11.2度	22時05分	21時27分	20時47分
福岡	3.9度	21時55分	21時16分	20時36分
京都	2.5度	21時34分	20時54分	20時15分
東京	1.9度	21時18分	20時38分	19時59分
福島	0.1度	21時15分	20時36分	19時56分

オリオン大星雲(M42)



冬のダイヤモンド

